



7月8日

新着図書案内

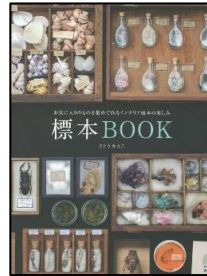
2017年7月発行



『世界の地方創生』

スタートアップを集める木造建築最前線、ガストロミーからの地域創生、アートとビジネスの融合、森林資源の徹底活用…。世界各地の地方創生の先進的な取組を紹介する。

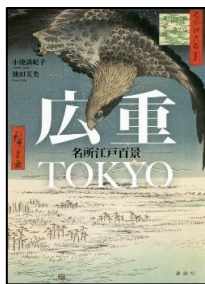
松永 安光ほか // 編著 学芸出版社



『標本BOOK』

切り花、鉱物コレクション、海辺で拾った貝殻、鳥の落とし羽根…。身の回りにある愛すべきものたちを「標本」にして、より長く美しく保存する方法を紹介。標本箱の作り方も掲載。コピーして使うラベル・イラスト集付き。

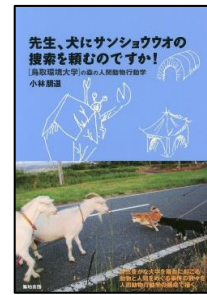
さとう かよこ // 著 日東書院本社



『広重TOKYO』

広重最晩年の代表作「名所江戸百景」を、現代の地図・写真と一緒にすることで、江戸と東京をつなぐ秘密がわかる! 見て、知って、歩いて楽しむ江戸名所ガイド。各作品の中に描かれているものや、技法も解説する。

小池 満紀子, 池田 美美 // 著 講談社



『先生、犬にサンショウウオの搜索を頼むのですか!』

ヤドカリたちが貝殻争奪戦を繰り広げ、飛べなくなったコウモリは涙の飛翔大特訓をし、ヤギは犬を威嚇する…。自然豊かな鳥取環境大学を舞台に起こる動物と人間をめぐる事件の数々を、人間動物行動学の視点で描く。

小林 朋道 // 著 築地書館



『アルカイダから古文書を守った図書館員』

マリ共和国中部のトンブクトウの古文書の多くが図書館に納められて数年後、アルカイダ系組織がマリ北部を制圧した。37万点もの歴史遺産はいかに救われたか? 知られざるドラマを克明に記録したノンフィクション。

ジョシュア ハマー // 著 紀伊國屋書店



『医者は患者をこう診ている』

イギリスのGP(家庭医・総合診療専門医)が、午前中に入っている10分間の予約診察18件に対して、どのように考え、診断をくだしているのかを紹介。その思考過程を通して、医療制度のあるべき姿を考える。

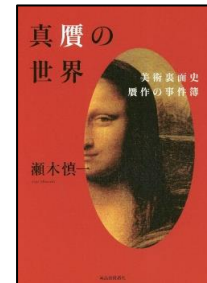
グレアム イーストン // 著 河出書房新社



『引き裂かれた道路』

中東エルサレムの「神の道」と呼ばれる通りには、イスラム教徒とユダヤ教徒が通りを挟んで住んでいる。「パレスチナ問題」を日々の現実として生きる無名の人々の姿を、実際にこの地に住んだアメリカ人ジャーナリストが描く。

ディーオン ニッセンバウム // 著 三省堂



『真贋の世界』

美術の歴史は贋作の歴史でもある。名作のあるところ贋作あり。美術界を震撼させた、ルネサンス彫刻贋作事件や、フェルメール贋作事件など、古今東西の贋作事件の真相をわかりやすく克明に伝える。巻末に贋作年表を収録。

瀬木 慎一 // 著 河出書房新社

*掲載しているものは新着本の一部です。新着本は随時ホームページで公開していますので、そちらもご覧下さい。
*紹介文はTRCマークより引用。*書影は日外アソシエーツブックデータASPサービスを利用。または出版社より許諾を得ています。





『世界を分断する「壁」』

国を、民族を、家族を分断する「壁」は、今もなお、世界中で作られている。南北朝鮮からアメリカ、メキシコ、イスラエルまで、分断の現場を歩き続けた女性研究者によるフォト・ドキュメント。

アレクサンドラ ノヴォスロフほか // 著 原書房

『あるかしら書店』

「ちょっとヘンな本ってあるかしら?」「これなんてどうかしら!」「こんな本、あったらいいな」が詰まった、最高に楽しい妄想書店を、「りんごかもしれない」の絵本作家、ヨシタケシンスケが描きます。

ヨシタケ シンスケ // 著 ポプラ社

『図解モチベーション大百科』

どうすれば、人は意欲的になれるのか?「ゴールを間近に感じさせる」「目標を具体的にする」「こちらから先に好意を寄せる」など、一流研究機関の学者たちが実験によって解き明かした心理・行動パターンを紹介する。

池田 貴将 // 編著 サンクチュアリ出版

『地球は本当に丸いのか?』

当たり前なのに、なかなか実感できない「地球が丸い」ということ。でも風景や空の現象の中に、地球が丸い証拠はたくさんある。「水平線がはっきり見える」「空に地球の影が見える」等、丸さの証を美しい写真とイラストで紹介。

武田 康男 // 文 写真 草思社

『散歩本を散歩する』

幸田文「ふるさと隅田川」、池波正太郎「江戸切絵図散歩」…。古今東西の「散歩本」45冊の舞台を、無類の散歩好き・東京好きの著者が歩き、イラスト付きで町案内する。『散歩の達人』連載に加筆し書籍化。

池内 紀 // 著 交通新聞社



『歯痛の文化史』

「血と痛み」の世界だった歯の治療は、麻酔やレントゲンなどの進歩により、治療・美容両面の仕事になった。恐怖と嫌悪で語られる「歯治療の世界」を、患者の視点から豊富なエピソードとともに綴る。

ジェイムズ ウィンブラント // 著 朝日新聞出版

『ワイン語辞典』

栽培と醸造、造り手とワイナリー、産地と種類など、ワインに関する用語を多角的かつ平易に語り、豊富なイラストを添えたガイド辞典。時事ネタやオススメのお店なども掲載する。

中濱 潤子 // 著 キムコ玉川 // 絵 誠文堂新光社

『「銀座鮎青木」主人のやさしく教えるすしのきほん』

銀座の人気店が惜しみなく教える、すしの極意。ちらしずしやいなりずし、巻きずしはもちろん、裏巻きやにぎりずし、すし店の酒肴も取り上げ、家庭で手に入りやすい材料を用いた作り方をプロセス写真を交えて紹介。

青木 利勝 // 著 世界文化社

『世にも不思議で美しい「相対性理論」』

宇宙は“平坦”な形をしている!? ブラックホールの周囲では時間が止まる!? 相対性理論から予言された「ブラックホール」「宇宙論」「重力波」「タイムトラベル」を取り上げ、相対性理論の奥深い魅力に迫る。

佐藤 勝彦 // 著 実務教育出版

『サッカーマティクス』

シュート決定率やリーグ戦での勝敗数といった統計から、パスやフォーメーションの幾何学にいたるまで、サッカーのあらゆる「数学的パターン」を発見・分析。勝利の方程式を明かす。香川、岡崎の動きを分析した特別序文も収録。

デイヴィッド サンプター // 著 光文社

*掲載しているものは新着本の一部です。新着本は随時ホームページで公開していますので、そちらもご覧下さい。
*紹介文はTRCマークより引用。*書影は日外アソシエーツブックデータASPサービスを利用。



